

進 取

二学年通信

2014年6月6日

Vol. 12

発行：福島県立相馬高等学校

第2学年

◎教育実習のおもいで

大学4年の時であったから、1987年であったと思う。給食をもう一度食べたい単純な考えで、当時の向陽中学校で実習をおこなった。今から27年前である。実は、向陽中学校3年生時の1979年6月だったと思うが、学校給食が始まった（それまでは向陽中学校では弁当持参）。小学校卒業して以来である。鮮明に覚えているが、第1回目のメニューは赤飯と蜜豆と牛乳とスープだった。それゆえ中学校での実習を望んだのであった。

中学校は、部活動指導もやらなければならない。担当の先生が女子ソフトボール部の顧問だったのでその担当になった。生来運動音痴である私は、試しに打ってみようとバッターボックスに立ち、投げられたボールを打ったが、タイミングが合わず大きくファウルとなった。打った打球はそのまま脇で見ていた1年生に当たり大きな泣き声をあげる始末で、冷や汗ものであった。

ところで、授業はというと自分は歴史（日本史）が大学での専門であったが、3年生に割り当てられ「公民」を担当することになった。ちょうど経済分野の「需要供給曲線」の部分であった。そもそも「需要」や「供給」は、中学生が日常使う言葉ではない。小学校を出てから2年ぐらしかたっていない生徒を相手にしなければならない。今だからこそそう言えるが、相手の発達にあった言葉遣いは難しいものである。勉強したことをそのまま伝えるだけではダメで、どのように伝えるか、相手が理解できうるか、相手の知っている言葉に置き換えて適切使うことができるかを念頭に教材を研究せねばならない。これは、社会に出て相手に話をするときに意識しなければならないことでもある。

自分の知っていることは、相手が知っているとは限らないということだ。自分の専門でないところを担当したおかげで、良いこともあった。まさにどのように伝えるかという試練である。自分がよく理解している専門分野は、使う言葉も専門的用語で説明すれば事足りてしまうので簡単だが、専門外の部分は、自分が理解するところから始まるから、その努力が並大抵ではない。しかし、理解する過程で言葉をわかりやすい例えに置き換えていくから、それが中学生にとっては分かりやすかったようである。最後に「分かりやすかった」という感想をもらった。

さて当時15歳だった中学3年生は、今や42歳。もしかしたら君たちの親御さんのなかに、当時の中学生だった方がいるのではないだろうか。（2学年主任 小野田義和）

生徒会役員決定！！

5月15日に生徒会役員選挙が行われ、29日には当選した新生徒会役員の皆さんの認証式が行われました。

選挙の際にはそれぞれの候補者が自分の理想とする生徒会についてや、生徒会になった際の意気込みなどを熱く語ってくれました。今年は3年に1度の公開文化祭「馬陵祭」があります！新生徒会役員のみなさんは、その中心となる存在です。また、役員以外の人たちも、役員を助けながらより良い文化祭を目指しましょう！

以下に新生徒会役員を紹介します。

会長	金子 聖人		
副会長	高玉 智恵・古山 菜実		
総務局長	松本 悠希	総務局次長	角田 将樹
会計局長	目黒 拓洋	会計局次長	羽根田 勇人
学芸局長	木幡 あかね	学芸局次長	東 雛乃
運動局長	今泉 達矢	運動局次長	深野 実玖
厚生局長	佐藤 かおり	厚生局次長	玉野 聡一郎
監査委員	松本 光基・佐藤 直哉・武田 美緒 山田 郁美・金澤 麻衣・藤岡 愛理		

馬陵祭全体テーマ決定！

5月15日の生徒会役員立会演説会後に、9月に行われる公開文化祭「馬陵祭」の全体テーマが発表されました。4月から5月にかけて全校生徒から全体テーマを募集・投票を行い、決定したものです。

全体テーマは、「刹那～時代を超える感動～」です。このテーマをもとにしてポスター等が制作されます。生徒の皆さんも、今のうちから文化祭で何を行うか話し合っておくといいかもかもしれませんね。



※「刹那」とは仏教用語で、()です。

行事予定

6月

- 5日(木) 歯科検診(2年3～5組)
- 6日(金) 内科検診(2年5組)
- 8日(日) 英語検定(本校会場)
- 10日(火) 内科検診(2年2～4組)
- 14日(土) 土曜開放
- 19日(木) 1学期期末考査日割発表
- 21日(土) 土曜開放

1学期期末考査(～7月1日(火))

*1学期中間考査が終わってすぐですが、今度は期末考査があります。中間考査の結果にみなさん一喜一憂していることと思います。悪かった人はどんな勉強をしたらいいのか、良かった人は更に良くするためにはどうすればいいのか考えて、努力しましょう。

- 28日(土) 土曜開放

